

## 『大手前通りまちづくり協議会』が設立されました！

松江市では、平成8年より大手前通り（裁判所通り）の拡幅整備について検討し、松江市都市計画案（幅員34m）を地元住民の方々にお示ししてまいりました。

そして、平成13年9月に「第2回住民説明会」を開催したところ、この都市計画案に対して様々なご意見がありました。また、その後も多くの方々からご意見・ご要望が寄せられております。

このような状況の中、問題点を明らかにし、よりよい計画にしていくためには、住民の皆様が主体となり議論して頂き、その意見を今後のまちづくりに反映させていくことが重要であると考え、この度「大手前通りまちづくり協議会」を設立いたしました。

## 今までの経緯

### H8年3月 道路拡幅整備アンケート調査実施

- ・沿道の約200世帯を対象にアンケート調査を実施しました。この結果、「道路を拡幅すべき」という意見が過半数を占めましたが、「拡幅すべきではない」という意見も約2割ありました。

### H9年1月 道路環境計画調査検討委員会等発足

- ・学識経験者、地元代表者、行政関係者が平成10年3月までに計4回にわたり大手前通りの整備計画について検討し、34mへの拡幅が提案されました。

### H9年6月 裁判所前通り地区懇談会発足

- ・住民代表者の方と道路計画について意見交換を行いました。（3回開催）

### H12年2月 第1回住民説明会開催（各町内）

- ・住民の方に道路拡幅計画案について説明し、意見を伺いました。（5回開催）

### H13年3月 地権者意向調査

- ・地権者と考えられる約110名に対して直接訪問またはアンケートを実施し、意見を伺いました。

### H13年9月 第2回住民説明会開催（各町内）

- ・住民の方に説明会を行いました。その中での主な意見としては、「34mは広すぎる」、「この道路は商売に向かない」、「拡幅後のまちづくりビジョンが示されていない」、「事業がいつ始まりいつ終わるのかを示してほしい」等がありました。（5回開催）

その後も多くの方から様々なご意見・ご要望を頂きました。

# 『大手前通りまちづくり協議会』とは？

『大手前通りまちづくり協議会』は、沿道地区住民から構成される委員が主体となって道路計画やまちづくりを協議する場です。協議会の委員は町内会長、町内会長が推薦する各町内からの代表者の37名で構成されており、会長には連合町内会長の梶谷富彦氏、副会長には米子町町内会長加藤欣二氏と南田町西区会長物部宏太郎氏が「第1回大手前通りまちづくり協議会」において決定されました。（事務局は松江市都市計画課です）

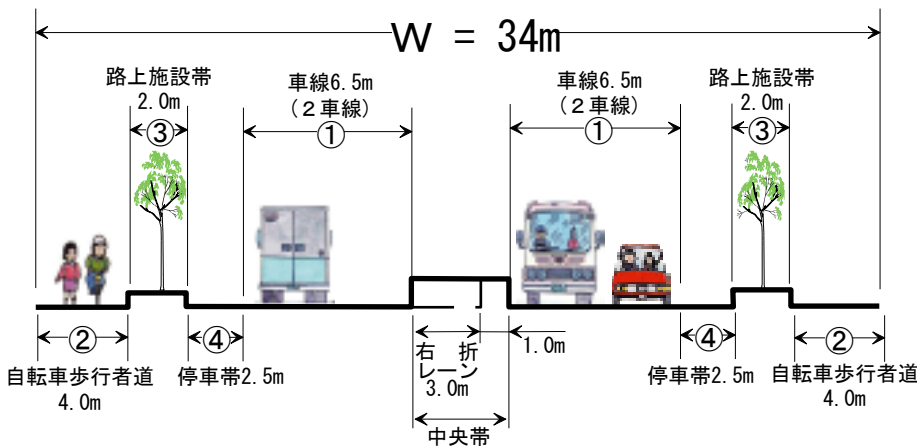
## ◇協議会の目的

- ① 拡幅計画に伴う沿道のまちづくり方策の検討
- ② 拡幅計画に伴う沿道商店の振興策の検討
- ③ 高齢化社会に対応すべき道路整備のあり方
- ④ 多数の移転対象家屋への生活再建の検討
- ⑤ その他道路計画に伴い発生する諸課題検討

都市計画決定の手続き（公告・縦覧）は来年度に繰り延べ、その間に皆様のご意見・ご提案を伺いながら、より良い都市計画案にしてまいります。

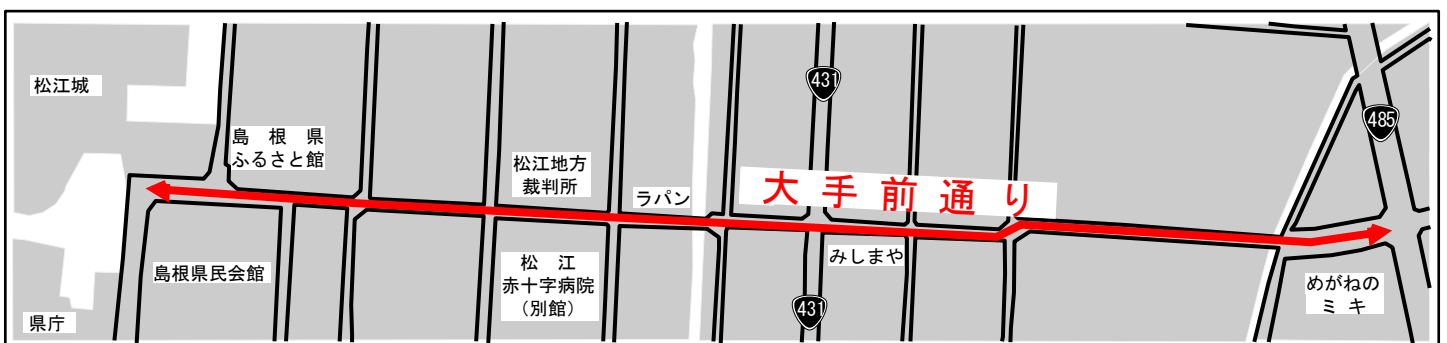
当面は道路計画（③、⑤）を中心に検討していきたいと考えております。

## ◇松江市都市計画案（現在、住民説明会で提示している案です。）



- |          |  |
|----------|--|
| ①車線      | 1車線あたり3.25m  |
| ②自転車歩行者道 | 歩行者の安全快適性を重視し、4.0mを確保  |
| ③路上施設帯   | シンボル性の高い優れた景観形成のため植栽、路上施設（標識、街灯、電線類地中化施設の路上機器、休憩施設等）を設置するため2.0mを確保 |
| ④停車帯     | 荷さばき等のスペースや、バス停車帯として、標準幅員の2.5mを確保                                  |

## ◇対象路線・沿道地区



- 沿道地区 ○北殿町 ○南殿町 ○母衣町 ○米子町  
○南田町東区 ○南田町西区 ○南田町中区 ○南田町南区

# 「第1回大手前通りまちづくり協議会」が開催されました

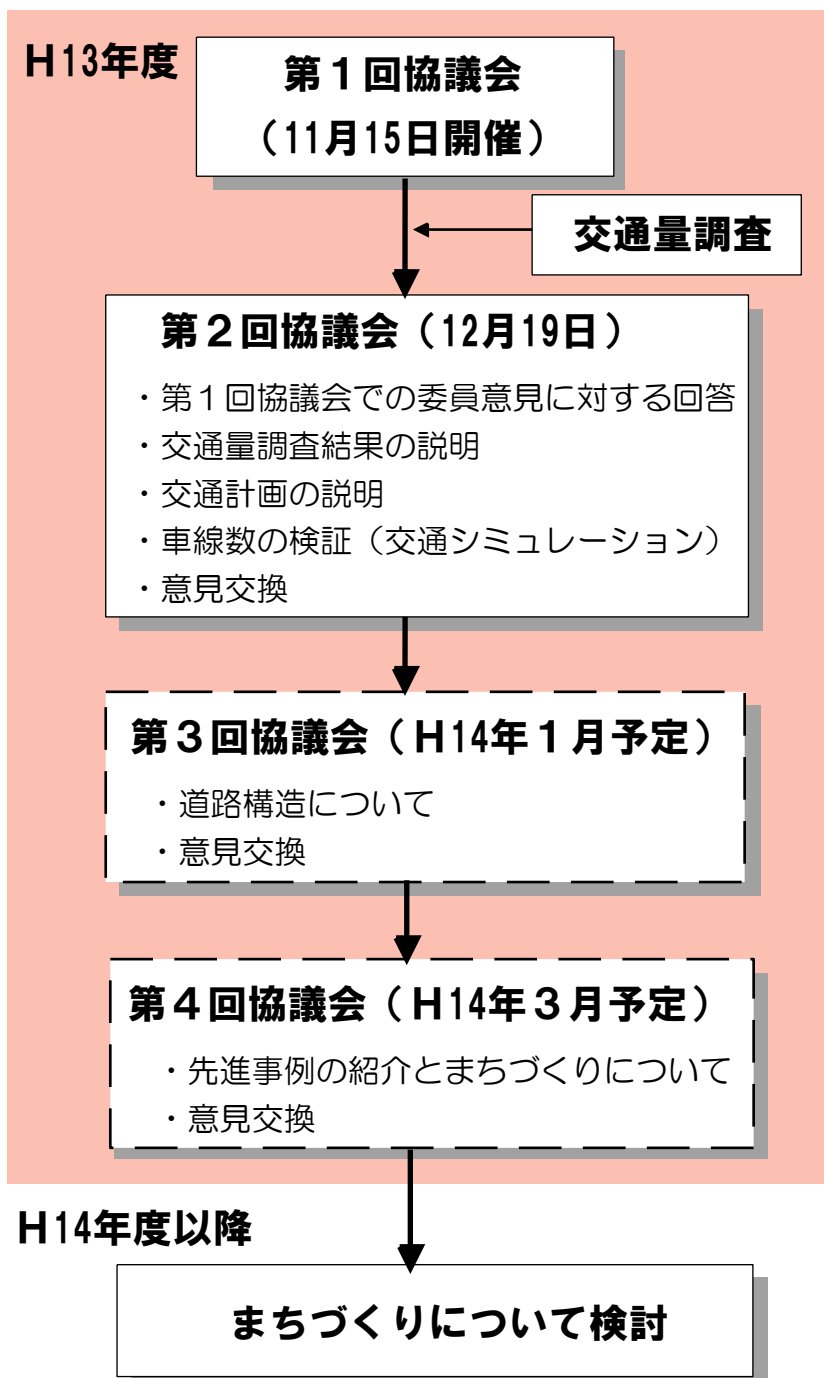
## ◇第1回協議会の内容

1. 規約の提案
  - ・目的
  - ・会長、副会長
2. 今後の進め方について 事務局提案
3. 意見交換



## ◇協議会の進め方（事務局案）

第1回の協議会で事務局が提案した今後の進め方です。第3回以降の内容については、協議会の意見を伺いながら進めてまいります。



### 交通量調査

平日は11月21日、休日は11月18日に行いました。

- ・交差点方向別交通量調査
- ・信号調査
- ・単路部の右折状況、停車状況調査
- ・走行速度調査

### まちづくりだよりの発行

協議会の結果については各協議会開催後に「まちづくりだより」を発行し、広く住民の皆様にお知らせいたします。

### アンケート調査の実施

アンケート調査を実施し、幅広く住民の方々のご意見を伺いたいと考えております。

### 皆様からのご意見・ご提案の取り扱い

協議会やアンケート調査より頂きましたご意見・ご提案につきましては、この協議会とは別の場（第三者機関）において比較・検討し、よりよい計画案を策定していこうと考えています。

## ◇第1回協議会での主要意見

第1回協議会では以下のような意見がありました。これに対する事務局の見解は第2回協議会で説明いたします。

### 協議会の目的について

- ・本協議会での目的を明らかにしてほしい。また、検討内容によっては、松江市都市計画案の変更もあり得るのか。

### 今後の進め方について

- ・拡幅工事をまち興しのために、やるのかやらないのかということを議論してほしい。
- ・殿町の整備と一体化した議論をしてほしい。

### まちづくりについて

- ・沿道に店舗・集客施設をつくる計画はあるのか。
- ・まちづくりの構想を示してほしい。

### 事業について

- ・現在の島根県の財政で、この拡幅事業ができるのか。
- ・早く結論を出してもらいたい。

### 道路計画について

- ・なぜ34mの道路が必要なのか。
- ・幅員34mは広すぎる。
- ・幅員34mは高齢者の横断には広すぎる。
- ・なぜ幅員が29mから34mに変更されたのか。
- ・歩道が広すぎる。
- ・歩道は広くとってほしい。
- ・停車帯（2.5m）は必要ない。
- ・中央帯は必要ない。
- ・高齢者・福祉を大事にして計画してほしい。
- ・現在の交通状況、社会状況を判断して計画してほしい。
- ・将来の歩行者数の予測はどうか。
- ・米子の国道9号のような工夫（中央分離帯なし、見通しの良い道路等）をしてほしい。

### その他

- ・お年寄りにもわかりやすい資料を提出してほしい。
- ・34m道路の具体的な幅員の内訳（車道幅員、歩道幅員等）を示して、アンケート調査を行ってもらいたい。